



認証企業

02

KIGURUMI.BIZ
株式会社

所在地 宮崎市高千穂通1丁目3-22
エースランドビル2階

業種 製造業(着ぐるみ製造業)

代表者 代表取締役 加納ひろみ

社内課題を明確化し 働き方をカスタマイズ!

「商品を通してお客様を幸せにする」そのためにはサービスを作り出す私たち自身が幸せであることが大切との考えの下、所定外労働時間の削減や年次有給休暇の取得促進など、働き手に選ばれる環境づくりに取り組んでいる。



Q 取組の成果は?

A. ノー残業デーを導入後、仕事中の私語がなくなり、各人が作業の効率化を図るようになりました。一人ひとりの生産性が向上したことで、導入翌年の経常利益は前年度比270%増を実現。仕事の質や量は変わっていませんが、現在、月の平均残業時間は4時間程になり、ほぼ毎日定時退社するようになりました。さらに有給休暇の取得率は約80%を実現しています。

Q 今後の取組について

A. 社内のスタッフは全員女性。30人いれば30通りの事情があることから、従業員一人ひとりにあわせた柔軟な職場環境を整備していくことが必要だと考えています。そこでテレワークや同業種以外の副業の容認など、新たな働き方を導入しました。さらに海外輸出も増えているため、海外向けの働き方にも着手していく予定です。

最近では、東京事務所をシェアオフィス「We Work (ウィーク)」に移設。複数の企業が集まる自由な空間で、異業種交流をしたり他社の打ち合わせに参加したりと、企業の垣根を越えた新しい働き方も模索しています。働く人に選んでもらえる企業となるよう、今後もさまざまな取組を推し進めていきます。



Q 取り組むきっかけは?

A. 会社を法人化した2012年、従業員に働き方について匿名のアンケートや個人面談を実施したところ「所定外労働が多い」「有給休暇が取りづらい」という労働環境への不満が浮き彫りになりました。「働き方」や「働く環境」が不十分では自分たちが幸せになれない、つまり、お客様を幸せにする商品やサービスは生まれないと考え、職場環境の改善に取り組みました。



Q 取組の内容は?

A. 介護者、独身、シングルマザーなど立場の異なるメンバーで「意識改善チーム」を結成し、そのチームで取組を検討。残業時間削減への取組としては、火曜、金曜、毎月19日(宮崎県が定める育児の日)は「ノー残業デー」に設定したほか、月の残業時間は社内でも共有化しました。有給休暇取得率の向上については、掲示板に4か月先までのカレンダーを貼り、各自の休みを「見える化」することで、誰でも気兼ねなく休みがとれるようにしました。

また、勤続5年の従業員を対象とした2週間の「リフレッシュ休暇」を導入したり、法で定める子の看護休暇、介護休暇を「有給」とし、育児や介護のために年次有給休暇をためておこななくてもいいように制度を整えました。

VOICE 代表者の声

代表取締役 加納ひろみ



私たちは「正しい商品は正しい場所から生まれる」と信じています。着ぐるみの向こう側にいる全ての人の笑顔のために、どんな小さなことでも徹底して追求し製作します。そうやって生まれる商品こそが「正しい商品」だと考えるからです。そしてその「正しい商品」はきっと「正しい場所」つまり、幸せな工場からしか生まれないのです。弊社では従業員一人ひとりに合うように働き方をカスタマイズしています。お互いの信頼関係があるからこそ、それが可能になっています。